

# 大分県内遺跡発掘調査概報25

2022

大分県立埋蔵文化財センター

## 例 言

- 1 本書は大分県教育委員会が令和3年度国庫補助事業として実施した、大分県内遺跡発掘調査事業の概要報告書である。
- 2 調査にあたり、県総務部、県農林水産部、県土木建築部、県東部振興局、県中部振興局、県南部振興局、県豊肥振興局、県西部振興局、県北部振興局、県企業局、県教育庁教育財務課、県警察本部、国土交通省九州地方整備局（大分河川国道事務所、佐伯河川国道事務所、山国河川事務所、筑後川河川事務所、熊本営繕事務所）、農林水産省野間川農地整備事務所、国立大学法人九州大学病院別府病院、陸上自衛隊玖珠駐屯地、県内各市町村教育委員会の協力を得た。
- 3 現地での実測図の作成及び写真撮影は各調査員が担当した。
- 4 写真・実測図等の調査記録及び出土遺物は県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。
- 5 本書の執筆は横澤 慈、植田純正、諸岡初音、吉田 寛、服部真和、小堀嵩史が行い、分担箇所は目次に明記した。編集は横澤が行った。

## 目 次

はじめに（横澤）	1
I 県農林水産部事業に伴う分布調査（植田）	2
II 県土木建築部事業に伴う分布調査（横澤）	2
III 県事業に伴う分布調査（横澤）	2
IV 国・公社その他の事業に伴う分布調査（吉田・服部・小堀）	2
V 県内遺跡発掘調査	14
（1）県事業に伴う試掘確認・立会調査概要（横澤・植田・諸岡）	14
（2）国その他事業に伴う試掘確認・立会調査概要（吉田・服部・小堀）	27
VI 近世重要遺跡詳細分布調査（植田）	32
報告書抄録	

## はじめに

大分県立埋蔵文化財センターでは、令和3年度国庫補助事業として、県農林水産部が実施する令和4年度農業基盤整備等の事業に伴う事前の埋蔵文化財分布調査(Ⅰ)、県土木建築部が実施する令和4年度事業に伴う埋蔵文化財分布調査(Ⅱ)、県機関が行うⅠ・Ⅱ以外の事業に伴う埋蔵文化財分布調査(Ⅲ)、国・公社その他の機関の実施事業に伴う分布調査(Ⅳ)、県内遺跡発掘調査として土木建築部等の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査(V-1)、国その他機関事業に伴う試掘・確認調査、立会調査(V-2)を実施した。加えて、県内に所在する遺跡の詳細分布調査として、近世重要遺跡詳細分布調査(VI)を実施した。

令和4年度農業基盤整備事業に伴う分布調査は総計134件で、その概要は第2～5表のとおりである。令和4年度県土木建築部関係分布調査は654箇所を実施し、その概要は第6～8表のとおりである(調査不要と判断されるⅡ-C判定及び詳細計画未策定のⅡ-D判定を除く)。V-1の県事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は51箇所所で実施し、その概要は第11・12表のとおりである。V-2の国・公社その他機関の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は10箇所所、その概要は第13表のとおりである。

令和3年度の調査組織の構成は下記のとおりである。

調査主体	大分県教育委員会		
調査機関	大分県立埋蔵文化財センター		
調査責任者	松本 昌浩(大分県立埋蔵文化財センター所長)		
調査事務	藤原 邦夫(	同	総務課長)
	西森 公誠(	同	総務課副主幹)
	池見 佳輔(	同	総務課主事)
調査担当	後藤 晃一(	同	副所長兼調査第一課長)
	横澤 慈(	同	調査第一課副主幹)
	植田 紘正(	同	調査第一課主事)
	諸岡 初音(	同	調査第一課主事)
	吉田 寛(	同	調査第二課長)
	服部 真和(	同	調査第二課主査)
	小堀 嵩史(	同	調査第二課主事)
	松本 康弘(	同	企画普及課長)
	土谷 崇夫(	同	企画普及課主査)
	江田 豊(	同	企画普及課非常勤職員)
綿貫 俊一(	同	企画普及課非常勤職員)	

## I 県農林水産部の事業に伴う分布調査

大分県立埋蔵文化財センターでは県内における令和4年度農林水産部局の実施事業について、事前に照会し、埋蔵文化財の分布調査を実施している。令和3年度は、12月～2月にかけて関係市町村教育委員会の協力を得て、県下134箇所で行った(第2～5表)。分布調査の判定は、第1表のように、周知遺跡の有無でIとIIに分類し、各々A～Dの判定をしている。

そのうち、遺跡と認められる場所に関しては、各事業者と市町村教育委員会が協議し、試掘・確認調査等必要な調査を実施する予定である。

## II 県土木建設部の事業に伴う分布調査

土木建設部の各土木事務所が所管する、令和4年度実施予定の道路建設等事業については、637箇所分布調査を実施した。その内、周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するもの、及び試掘・確認調査等の対象となるものは第6～8表の118箇所であった。

## III その他県事業に伴う分布調査

I・IIに係る令和4年度実施事業の他、令和3・4年度実施事業についても、計画があった時点で随時分布調査を実施している。県事業については26箇所分布調査を行い、埋蔵文化財の取扱いに関する判定を行った(第9表)。その判定に基づき、令和3年度実施事業については試掘・確認調査等必要な調査を実施した。

## IV 国・公社その他機関の事業に伴う分布調査

国土交通省他国関係事業については20箇所分布調査を実施し、埋蔵文化財の取扱いに関する判定を行った(第10表)。その判定に基づき、令和3年度実施事業については試掘・確認調査等、必要な調査を実施した。

## V 県内遺跡発掘調査

### 1 県事業に伴う試掘・確認、立会調査

県事業に伴う試掘、確認、立会調査は第11表のとおりである。その内訳は、豊後高田土木事務所分1箇所、国東土木事務所分3箇所、別府土木事務所分1箇所、大分土木事務所分7箇所、臼杵土木事務所分1箇所、佐伯土木事務所分4箇所、豊後大野土木事務所分6箇所、竹田土木事務所分3箇所、玖珠土木事務所分1箇所、日田土木事務所分7箇所、中津土木事務所分9箇所、県有財産経営室分1箇所、水産振興課分2箇所、畜産振興課分1箇所、施設整備課分1箇所、企業局分1箇所、教育財務課分1箇所、警察本部分1箇所の合計51箇所で試掘・確認、立会調査を実施した(第11～12表)。

### 2 国・その他の事業に伴う立会・試掘・確認調査

国・その他事業については第13表のとおりである。その内訳は、国土交通省分8箇所、防衛省分1箇所、国立大学法人分1箇所の試掘・確認調査、立会調査である。

第1表 埋蔵文化財分布調査の判定結果

周知の有無		判定	
周知遺跡	I	A	確認調査が必要な地区。
		B	遺物の散布状況や地形等からみて遺跡の存在が希薄、または工事による埋蔵文化財への影響が少ないと想定され、立会調査での対応とする地区。
		C	工事による埋蔵文化財への影響がなく、事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定であったり、予定地内への立入りが困難など、再度分布調査が必要な地区。
周知遺跡外	II	A	遺物の散布が確認され、地形等に遺跡の存在する可能性があるため、試掘調査が必要な地区。
		B	わずかなではあるが、遺跡の存在する可能性があるため、立会調査が必要な地区。
		C	事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定又は予定地内への立入りが困難など、再度分布調査が必要な地区。

第2表 令和3年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(1)

(農村整備計画課)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 埋蔵延長 (m)	判定
1	日出水利耕池事務所	経営体育成基盤整備事業	西溝井	梓葉市大字溝井		区画整理 A=7.3ha	Ⅱ-C
2	日出水利耕池事務所	防災重点農業用灌池整備事業	長谷郡池	梓葉市大字大内	新興池遺跡	埋体工 1式	Ⅰ-A Ⅱ-A Ⅱ-C
3	日出水利耕池事務所	経営体育成基盤整備事業	洲山香	梓葉市大字久木野		農地造成 A=3.2ha	Ⅱ-A
4	日出水利耕池事務所	障害防止対策事業	玖珠地区 (松久水路)	玖珠郡玖珠町大字 窪宮	且ノ原遺跡	排水路 L=143.7m	Ⅰ-C
5	日出水利耕池事務所	障害防止対策事業	玖珠地区 (大井手水路)	玖珠郡九重町大字 松木		開水路 L=135.4m	Ⅱ-C
6	日出水利耕池事務所	障害防止対策事業	高市院地区	由布市高市院町大字 川上		湖岸工 1箇所	Ⅱ-C
7	日出水利耕池事務所	防災重点農業用灌池整備事業	青柳郡池	梓葉市大字八坂		埋体工 1式	Ⅱ-A Ⅱ-C
8	中部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	津久見	津久見市長日釜戸、 津久見藤戸石		区画整理 A=6.4ha	Ⅱ-C
9	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	櫻子井路 2期	由布市狭間町谷		水路トシナル L=40 m	Ⅱ-C
10	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	新井路 2期	由布市庄内町小狭間		水路工 L=212.3 m	Ⅱ-C
11	中部振興局 農林基盤部	河川応急対策事業	昭和井期	大分市上戸次外		耐震補強工 N=2 橋	Ⅱ-C
12	中部振興局 農林基盤部	河川応急対策事業	大野川水管橋	大分市上戸次		湧水工 N=1.753 個	Ⅱ-C
13	中部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	柳ノ木	由布市庄内町北 大津留		区画整理 A=6.8ha	Ⅱ-A Ⅱ-C
14	中部振興局 農林基盤部	水田灌地化推進基盤整備事業	平石	由布市庄内町平石	神明原遺跡	区画整理 A=6.8ha	Ⅰ-D
15	中部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備事業	中尾ダム	大分市木佐上		洪水吐増強、 放流施設改修	Ⅱ-C
16	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	狭川井路	大分市上諾		排水路工 L=1,000m	Ⅱ-C
17	中部振興局 農林基盤部	河川工作物急対策事業	藤水小野橋	大分市田原		護岸工改修 L=115m	Ⅱ-C
18	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	玄治水	由布市狭間町砂松		水路工 L=170.8 m	Ⅱ-C
19	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	古野井路	由布市狭間町		水路トシナル L=504.7 m	Ⅱ-C
20	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	明治大分2期	大分市市上		水路トシナル L=190m	Ⅱ-C
21	中部振興局 農林基盤部	基幹水利保全対策事業	昭和井路 3期	①大分市松原 ②大分市東上野 ③大分市野間 市上藤原	①玄野津遺跡 ②中内志田遺跡 L=764 m	①Ⅱ-C ②Ⅰ-C ③Ⅰ-A	
22	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	細田	佐伯市弥生大字細田		土層改良 A=20.0a	Ⅱ-C
23	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯 2期 (神田工区)	佐伯市大字木佐		農道舗装 L=300 m	Ⅱ-C
24	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯 2期 (西野工区)	佐伯市大字畑田		農道舗装 A=1.40 m	Ⅱ-C
25	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯 2期 (河内工区)	佐伯市直川大字 上直見		農道舗装 L=300 m	Ⅱ-C
26	豊後振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	松木地区	竹田市若ノ岩・岩瀬	岩瀬遺跡	区画整理 A=3.1ha(若ノ岩) A=7.1ha(岩瀬)	Ⅰ-A Ⅱ-A
27	豊後振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	5-53と宮城地区	竹田市久住町大字 白丹		区画整理 A=1.1ha A=0.9ha	Ⅱ-A
28	豊後振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	竹田南部	竹田市門田		水路工事 L=230m	Ⅱ-C
29	豊後振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	竹田南部	竹田市門田		排水設備工事 L=2 箇所	Ⅱ-C
30	豊後振興局 豊後大野 水利耕池事務所	経営体育成基盤整備事業	宇田枝	豊後大野市 津田町左右知	左右知遺跡群	区画整理 A=13.2ha	Ⅰ-A
31	豊後振興局 豊後大野 水利耕池事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野東部	豊後大野市 大野町田代	高土野遺跡	管水路工 L=720m	Ⅰ-B Ⅱ-C
32	豊後振興局 豊後大野 水利耕池事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野東部	豊後大野市 大野町堤田		管水路工 L=150m	Ⅱ-C
33	豊後振興局 豊後大野 水利耕池事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野東部	豊後大野市 大野町小倉木	徳尾遺跡	管水路工 L=570m	Ⅰ-B
34	豊後振興局 大野川上 流域発祥事業事務所	中山間地域総合整備事業	竹田西部 2期地区	竹田市大字小塚	小塚遺跡群 原山沢遺跡 原山天神遺跡	農道 L=1,588 m	Ⅰ-B
35	豊後振興局 大野川上 流域発祥事業事務所	農業水利施設保全合理化事業	三本松地区	竹田市大字久保	三本松遺跡	排水路工 L=637 m	Ⅰ-B Ⅰ-C
36	豊後振興局 大野川上 流域発祥事業事務所	水田灌地化推進基盤整備事業	下今地区	竹田市大字今	宮ノ元遺跡	区画整理 A=15.8ha	Ⅰ-A
37	豊後振興局 大野川上 流域発祥事業事務所	水利施設等保全高度化事業	桑木地区	竹田市萩町桑木	蜘蛛手遺跡群 芥屋ノ元・土 後遺跡群	区画整理 A=20.0ha	Ⅰ-A
38	豊後振興局 大野川上 流域発祥事業事務所	農地中間管理機構関連農地整備事業	宮平地区	竹田市萩町宮平	鳩ノ原遺跡	区画整理 A=9.6ha	Ⅰ-A
39	豊後振興局 大野川上 流域発祥事業事務所	水利施設等保全高度化事業	萩柏路3期	竹田市萩町萩原		湖岸工1式	Ⅱ-C

第3表 令和3年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(2)

(農村整備計画図)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) *延長 (m)	判定
40	農振振興局 大野川上流開発事業課所	水利施設等保全高度化事業	藤渡	竹田市萩町藤渡	古賀遺跡群 向原遺跡群	排水路工 L=1340 m	I-C
41	農振振興局 大野川上流開発事業課所	経営体育成基盤整備事業	高橋木地区	竹田市萩町高橋木	三割・川平田遺跡群 高橋木遺跡 成福寺跡 他	区画整理工 A=25ha	I-A
42	農振振興局 大野川上流開発事業課所	経営体育成基盤整備事業	叶野地区	竹田市萩町叶野	天神船遺跡 *神田遺跡群 天神船遺跡跡 叶野遺跡	区画整理工 A=20ha	I-A
43	農振振興局 大野川上流開発事業課所	中山間地域総合整備事業	萩3期	竹田市萩町西福寺	西福寺遺跡群	農道 L=421m	I-B
44	農振振興局 大野川上流開発事業課所	農業水利施設保全合理化事業	浜城地区	竹田市萩町浜城		排水路工 L=300 m	II-C
45	農振振興局 大野川上流開発事業課所	農業水利施設保全合理化事業	患良原地区	竹田市萩町患良原	患良原遺跡群	排水路工 L=100 m	I-B
46	農振振興局 大野川上流開発事業課所	経営体育成基盤整備事業	竹田西部3期地区	竹田市大字今	水ノ元遺跡 *水ノ遺跡跡 上今遺跡	区画整理工 A=17.3ha	I-A
47	農振振興局 大野川上流開発事業課所	中山間地域総合整備事業	竹田西部地区	竹田市大字戸上	戸上・政所遺跡	農道 L=750m	I-B
48	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	千倉ダム	日田市大字三和		改善工 一式	II-C
49	西部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	出口 (曾田第一池)	日田市天瀬町出口		ため池躯体工	II-C
50	西部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	出口 (出口池)	日田市天瀬町出口		ため池躯体工	II-C
51	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	中村	九重町大字田野	水路工 L=1,700m	II-C	
52	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	玖珠2期	玖珠町大字大栗	長野城跡	水路工 L=2,300m	I-C II-C
53	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業 (其)	女子畑	日田市天瀬町合田	水路トシネル L=50m	II-C	
54	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	網野2期	九重町大字野上	水路トシネル L=50m	II-C	
55	西部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	大野野第2	玖珠町大字山瀬	跡跡工 L=1,480m	II-C	
56	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (内野)	玖珠町大字森	暗渠排水工 A=2.4ha	II-C	
57	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (戸上)	玖珠町大字御	暗渠排水工 A=2.7ha	I-B	
58	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (清田川)	玖珠町大字四日市	暗渠排水工 A=1.5ha	II-C	
59	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (池の原)	玖珠町大字鏡	暗渠排水工 A=2.0ha	II-C	
60	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (池の原)	玖珠町大字古美	暗渠排水工 A=1.5ha	II-C	
61	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (原原寺道)	玖珠町大字古美	暗渠排水工 A=2.7ha	II-C	
62	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (池水)	玖珠町大字大栗	暗渠排水工 A=1.1ha	II-B	
63	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (野)	玖珠町大字戸瀬	暗渠排水工 A=4.2ha	I-B	
64	北部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	口ノ坪	宇佐市安心院町口ノ坪		区画整理 A=4.7ha	II-C
65	北部振興局 農林基盤部	農地耕作条件改善事業	南宇佐2期	宇佐市南宇佐大宮道	宇佐神宮境内遺跡	区画整理 A= 6.0ha	I-B
66	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	森	豊後高田市大字森		区画整理 A=30.4ha	II-A
67	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	江瀬賀	宇佐市大字江瀬賀	宇佐地区系里	区画整理 A=22.2ha	I-A
68	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	小菊池	宇佐市大字西日市	小菊池遺跡群 *遺跡跡	ため池整備 1式 土取壊撤去 1式	I-A I-D II-A
69	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	鎌池	宇佐市大字下野田		ため池整備 1式 土取壊撤去 1式	II-C
70	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	日足	宇佐市大字日足		ため池整備 1式 土取壊撤去 1式	II-C
71	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	第2三石池	豊後高田市大字田造		ため池整備 1式	II-C
72	北部振興局 農林基盤部	広域農道整備事業	宇佐第2	宇佐市大字南宇佐	藤田遺跡 大寺寺堂跡 山守平遺跡	道路工 L=0.8km	I-B
73	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	新浜	宇佐市大字砂崎		区画整理 A=6.6ha	II-C
74	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	藤島	中津市大字藤島		区画整理 A=8.7ha	II-D
75	北部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	魚ノ鼻池	宇佐市大字石石		躯体工 L=114m 工事用道路工 L=496m	II-C
76	北部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	矢部室 (大杉池)	宇佐市大字正覚寺		躯体工 L=107m 工事用道路工 L=126m	II-C
77	豊後高田市 緑地林業課	農地耕作条件改善事業	高田第2	豊後高田市高田		水路工 L=1.6m	II-C
78	豊後高田市 緑地林業課	農業基盤促進事業	高田第2	豊後高田市高田		法面保護工 L=70.0m	II-C

第4表 令和3年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(3)

(農村整備計画課)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
79	豊後高田市 耕地林業課	農業基盤促進事業	高田第2	豊後高田市新築		法面保護工 L=40.0m	Ⅱ-C
80	豊後高田市 耕地林業課	農業基盤促進事業	高田第2	豊後高田市草地	古城遺跡	余水吐改修工 L=82.0m	Ⅰ-C
81	豊後高田市 耕地林業課	農業基盤促進事業	真玉	豊後高田市中真玉		造成工 A=0.6ha	Ⅱ-C
82	宇佐市 耕地課	農地耕作条件改善事業	宇佐第8地区	宇佐市上久部		客土 A=0.9ha	Ⅱ-C
83	宇佐市 耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第11地区	宇佐市山下		道路改良 L=120m	Ⅱ-C
84	宇佐市 耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第14地区	宇佐市清水		ため池改修 N=1 池	Ⅱ-C
85	宇佐市 耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第14地区	宇佐市清水		道路舗装 L=1050.0m	Ⅱ-C
86	宇佐市 耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第14地区	宇佐市宮熊		道路改良 L=41.0m	Ⅱ-C
87	宇佐市 耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第14地区	宇佐市西大塚		用水施設改修 N=1 基	Ⅱ-C
88	宇佐市 耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第14地区	宇佐市大字乙女新田		用水施設改修 N=1 基	Ⅱ-C
89	宇佐市 耕地課	地域保全対策改善事業	宇佐市	宇佐市大字江瀬賀		用水施設改修 L=104.1 m	Ⅱ-C

(林務管理課)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
96	中部振興局 森林基盤部	地方創生整備推進交付金	八歳大崎2号地	大分市沢田		開設 L=400m	Ⅱ-C
91	中部振興局 森林基盤部	農山漁村地域整備交付金森林 環境保全整備事業	古西六福	臼杵市 野津町白首		開設 L=200m	Ⅱ-C
92	南部振興局 森林基盤部	森林環境保全整備事業	宇日露川	佐伯市青山		開設 L= 200m	Ⅱ-C
93	西部振興局 森林基盤部	農山漁村地域整備交付金	宇日小国園	佐伯市宇日 大字大里		開設 L= 200m	Ⅱ-C
94	西部振興局 森林基盤部	森林環境保全整備事業	三宅山麓	竹田市 大字榎木		開設 L= 400 m	Ⅱ-C
95	西部振興局 森林基盤部	森林環境保全整備事業	三宅山麓	竹田市 大字中		開設 L= 300 m	Ⅱ-C
96	北部振興局 森林基盤部	森林環境保全整備事業	豊前那珂馬鹿	中津市那珂馬鹿 大字山原口		開設 L = 300 m	Ⅱ-C

(森林保全課)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
97	東部振興局 森林基盤部	奥地保安林保全緊急対策事業	向ヶ平	男前市大字南立石字 向ヶ平		設置工 2 基	Ⅱ-C
98	東部振興局 森林基盤部	奥地保安林保全緊急対策事業	日指	杵築市山香町 大字日指		設置工 2 基	Ⅱ-C
99	中部振興局 森林基盤部	予防治山事業	清水	臼杵市大字隅江		設置工 1 基 造成工 L=30m	Ⅱ-C
100	西部振興局 森林基盤部	緊急機能強化・老朽化対策事業	下依	由布市 龜崎町中川		設置工 3 基 (築上付、側壁等)	Ⅱ-C
101	南部振興局 森林基盤部	復旧治山事業	久保	佐伯市養生 大字榎木		設置工 3 基	Ⅱ-C
102	南部振興局 森林基盤部	予防治山事業	石原	佐伯市養生 大字尺野		設置工 1 基	Ⅱ-C
103	南部振興局 森林基盤部	予防治山事業	原河内	佐伯市本郷 大字波音		設置工 1 基	Ⅱ-C
104	西部振興局 森林基盤部	予防治山事業	下ノ原	竹田市倉木		治山ダム工 2 基 A=0.95ha	Ⅱ-C
105	西部振興局 森林基盤部	復旧治山事業	宮尾	豊後大野市大石		治山ダム工 2 基 A=0.05ha	Ⅱ-C
106	西部振興局 森林基盤部	予防治山事業	西原	九重町野上		谷止工 2 基	Ⅱ-C
107	西部振興局 森林基盤部	復旧治山事業	瀬生	日田市中津江村合瀬		山腹工 0.1ha 谷止工 1 基	Ⅱ-C
108	西部振興局 森林基盤部	予防治山事業	山頭	日田市有田	馬形遺跡	山腹工 0.2ha	Ⅰ-C Ⅱ-C
109	西部振興局 森林基盤部	予防治山事業	山手	日田市前津江町 大野		谷止工 1 基	Ⅱ-C
110	西部振興局 森林基盤部	予防治山事業	田ノ元	日田市上津江町 上野田		床固工 1 基 谷止工 1 基	Ⅱ-C
111	西部振興局 森林基盤部	緊急予防治山事業	小切畑	日田市大山町 西大山		落石防護網 92.0 m	Ⅱ-C
112	西部振興局 森林基盤部	予防治山事業	鬼谷	宇佐市岡内町 小野河内		設置工 1 基	Ⅱ-C
113	北部振興局 森林基盤部	予防治山事業	迫木	宇佐市岡内町 小畑		設置工 1 基	Ⅱ-C
114	北部振興局 森林基盤部	予防治山事業	滝太郎	中津市山岡町 滝木		山腹工 0.1ha 設置工 1 基	Ⅱ-C

第5表 令和3年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(4)

(森林保全課)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
115	北部振興局 森林基盤部	予防治山事業	ツタエ	中津市常馬高町 小支田	山腹工 0.2ha		Ⅱ-D
116	北部振興局 森林基盤部	予防治山事業	大内谷	宇佐市院内町 月俣	湖腹工 2 基		Ⅱ-C
117	北部振興局 森林基盤部	予防治山事業	地定	豊後高田市青々地町 上香々地	湖腹工 1 基		Ⅱ-C
118	西部振興局 森林基盤部	予防治山事業	中関ノ上	中津市山岡町 中塚	山腹工 0.1ha 湖腹工 1 基		Ⅱ-C
119	西部振興局 森林基盤部	災害関連緊急地中ノリ事業	鶴	日田市大字鶴河内	山腹工 1.65ha 集排水工 39.0m 集排水工「少」 1,180.0m 仮設工 1 式		Ⅱ-C
120	西部振興局 森林基盤部	災害関連緊急治山事業	木六	日田市大山村 兼大山	山腹工 0.2 ha		Ⅱ-C

(漁港漁村整備課)

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積 (ha) 実施延長 (m)	判定
121	漁港漁村整備課	水産流通基盤整備事業(特定)	佐賀関漁港	大分市佐賀関	防波堤(延伸) L=40.0m		Ⅱ-C
122	漁港漁村整備課	水産流通基盤整備事業(一般)	長洲漁港	宇佐市長洲	帆船渡渡 V=65,000m <sup>3</sup>		Ⅱ-C
123	漁港漁村整備課	水産流通基盤整備事業(特定)	小祝漁港	中津市小祝	帆船渡渡 V=1,300m <sup>3</sup>		Ⅱ-C
124	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	小祝漁港	中津市小祝	護岸補修 L=30m		Ⅱ-C
125	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	長洲漁港	宇佐市長洲	道路舗装補修 L=160.0m・ L=137.6m 内突堤補修 L=20m 浮子入橋補修 L=10m		Ⅱ-C
126	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	亀川漁港	別府市亀川	物揚場補修 L=29.9m 171号船護岸 4号補修 L=10.0m		Ⅱ-C
127	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	蒲江漁港	佐伯市蒲江蒲江浦	物揚場補修 L=301.8m		Ⅱ-C
128	漁港漁村整備課	漁港施設機能強化事業	松浦漁港	佐伯市鶴見地和浦、 津松浦	岸壁補修 L=45.0m		Ⅱ-C
129	漁港漁村整備課	地方創生漁業振興交付金事業	竹田津漁港	国東市国見町竹田津	岸壁補修 1 式 可動橋補修 1 式		Ⅱ-C
130	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	松浦漁港	佐伯市鶴見地和浦、 津松浦	岸壁補修 1 式		Ⅱ-C
131	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	佐賀関漁港	大分市佐賀関	照明等補修 1 式		Ⅱ-C
132	漁港漁村整備課	海岸保全施設整備事業	竹田津漁港海岸	国東市国見町竹田津	水引工 L=59.3m		Ⅱ-C
133	漁港漁村整備課	海岸保全施設整備連携事業	松浦漁港海岸	佐伯市鶴見地和浦、 津松浦	防浪堤設置 L=400m		Ⅱ-C
134	漁港漁村整備課	津波対策緊急事業	蒲江漁港海岸	佐伯市蒲江蒲江浦	防浪堤設置 L=190m		Ⅱ-C



第6表 令和3年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(1)

No.	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業箇所		道路名	判定
				市町村名	大字		
1	豊後高田土木事務所	交付金 道路改良	豊後高田安岐線	豊後高田市	小田原	寺田道路	I-C
2	豊後高田土木事務所	交付金 道路改良	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野	上野菜里	I-D
3	豊後高田土木事務所	災害防除	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野		II-B
4	豊後高田土木事務所	交付金 道路改良	豊後高田国東線	豊後高田市	一畑		II-B
5	豊後高田土木事務所	火山砂防	下長岩屋第1川	豊後高田市	長岩屋		II-B
6	豊後高田土木事務所	急傾斜	権毛地区	豊後高田市	玉津	高田城跡	I-C
7	豊後高田土木事務所	火山砂防	安園第1川	豊後高田市	見目	小路遺跡	I-C
8	豊後高田土木事務所	急傾斜	笠ノ下1地区	豊後高田市	中真玉		II-B
9	国東土木事務所	交付金 道路改良	国東安岐線	国東市	安岐町下原		II-B
10	国東土木事務所	交付金 交通安全	国道213号	国東市	国見町伊美	中瀬貫遺跡 伊美菜里	I-B
11	国東土木事務所	道路改良	文殊山西線	国東市	国東町美浦		II-B
12	国東土木事務所	交付金 災害防除	豊後高田安岐線	国東市	安岐町久川		II-A
13	国東土木事務所	火山砂防	長野川①	国東市	武蔵町古広		II-B
14	国東土木事務所	砂防改修	柳東川	国東市	国見町柳東		II-B
15	別府土木事務所	道路改良	別府山香線	別府市	野田	北沢輪遺跡	I-B
16	別府土木事務所	道路改良	山香院内線	杵築市	日指		II-B
17	別府土木事務所	道路改良	成弘杵築線	杵築市	大内		II-A
18	別府土木事務所	道路改良	別府一の宮線	別府市	東山		II-B
19	別府土木事務所	道路改良	山香院内線(恒道)	杵築市	山香町野原	恒道原田遺跡	I-C
20	別府土木事務所	道路改良	別府山香線(内籠2)	別府市	内籠		II-B
21	別府土木事務所	道路改良	八坂真原井線	杵築市	日野		II-B
22	別府土木事務所	街路改良	南立石龜川線	別府市	鶴見		II-B
23	別府土木事務所	急傾斜	城山地区	杵築市	城山	杵築城跡	I-C
24	別府土木事務所	無電化化	国道500号	別府市	石垣	赤木芳元遺跡	I-B II-B
25	大分土木事務所	道路改良	庄内久住線	由布市	庄内町大籠		II-B
26	大分土木事務所	道路改良	国道442号	大分市	上宗方～市	玉沢地区菜里跡	I-A II-A
27	大分土木事務所	道路改良	国道442号(石倉)	大分市	今市	石倉第1遺跡	I-C
28	大分土木事務所	道路改良	中田田大飼園(鳥籠)	大分市	福登		II-B
29	大分土木事務所	電線具同調	国道210号	大分市	新町～大道		II-B
30	大分土木事務所	道路改良	国道197号	大分市	庄城～乙津町	鶴崎町遺跡群	I-A II-A
31	大分土木事務所	道路改良	鶴崎大南線	大分市	毛井	清水遺跡	I-C
32	大分土木事務所	街路改良	庄の原佐野線	大分市	下都	下都遺跡群	I-A II-A
33	大分土木事務所	街路改良	聖屋山線	大分市	乳	丹生川原ノ市菜里跡	I-B
34	大分土木事務所	河川改良	本田川	大分市	細	細地区菜里跡	I-B
35	大分土木事務所	河川改良	磯瀬川	大分市	磯瀬		II-B
36	大分土木事務所	通管砂防	一尺屋川	大分市	一尺屋		II-A
37	大分土木事務所	急傾斜	上小原地区	由布市	庄内原	小路遺跡	I-B II-B
38	大分土木事務所	急傾斜	西角子原地区	大分市	角子原	王城遺跡	I-B
39	大分土木事務所	急傾斜	中下2地区	大分市	丹生	下遺跡	I-B II-B
40	大分土木事務所	急傾斜	御幸1地区	大分市	生石		II-B
41	大分土木事務所	重要港湾 改修	大分港坂ノ市地区	大分市	細～馬場	小野古墳	I-C II-A II-B

第7表 令和3年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(2)

No.	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村名	大字		
42	臼杵土木事務所	道路改良	紙園洲柳原線	臼杵市	臼杵	臼杵城下町跡	I-C
43	臼杵土木事務所	道路改良	吉野原大銅線	臼杵市	野津町千塚	木所遺跡	I-A
44	臼杵土木事務所	道路改良	臼杵停車場線	臼杵市	臼杵	臼杵城跡	I-B
45	臼杵土木事務所	道路改良	吉野原大銅線	臼杵市	野津町千塚	千塚・長尾野遺跡群 千塚西遺跡	I-D II-D
46	臼杵土木事務所	道路改良	国道217号	臼杵市	福良		II-B
47	臼杵土木事務所	交通安全	国道502号	臼杵市	播磨	播磨遺跡	I-B I-C
48	臼杵土木事務所	河川改修	臼杵川	臼杵市	播磨	播磨遺跡	I-C
49	臼杵土木事務所	河川改修	津久見川	津久見市	津久見浦	大友氏別殿跡	I-C
50	臼杵土木事務所	砂防ダム	羽後堀川	臼杵市	野津町須河内		II-B
51	臼杵土木事務所	急傾斜	双葉南地区	臼杵市	戸室	戸室台遺跡	I-A
52	臼杵土木事務所	急傾斜	家野地区	臼杵市	家野	家野遺跡	I-C
53	佐伯土木事務所	道路改良	色宮港木立線	佐伯市	木立～道代渡		II-B
54	佐伯土木事務所	道路改良	床木海崎停車場線	佐伯市	海崎～戸穴		II-A
55	佐伯土木事務所	砂防ダム	山王谷川	佐伯市	長谷		II-B
56	佐伯土木事務所	河川改修	櫻内川	佐伯市	弥生橋内		II-B
57	佐伯土木事務所	河川改修	井崎川	佐伯市	弥生大坂本		II-B
58	佐伯土木事務所	河川改修	久留須川	佐伯市	直川上直見	神ノ原遺跡	I-C
59	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	三重野津原線	豊後大野市	大野町藤北	藤北遺跡群	I-C
60	豊後大野土木事務所	交付金 道路改良	三重新殿線	豊後大野市	千歳野前田 三重町百枝	上田原遺跡群 上田原東遺跡 前田第1遺跡	I-C II-B
61	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	国道502号	豊後大野市	清川町白尾		II-B
62	豊後大野土木事務所	交付金 交通安全	国道326号	豊後大野市	三重町小坂	三重原遺跡群	I-B
63	豊後大野土木事務所	一般改良 道路改良	中津留轟牧口停車場線	豊後大野市	清川町宇田枝	津留遺跡群	I-B
64	豊後大野土木事務所	交付金 都計街路	三重停車場線	豊後大野市	三重町赤旗 三重町市場		II-A II-B
65	豊後大野土木事務所	河川改修	熊岳川	豊後大野市	清川町三五	中村遺跡群	I-C
66	豊後大野土木事務所	河川改修	大野川	豊後大野市	三重町茂瀬 千歳野栗山	宇野瀬遺跡	I-B II-B
67	豊後大野土木事務所	地すべり 通常砂防	山内地区	豊後大野市	大銅町山内	志田原遺跡	I-C
68	豊後大野土木事務所	通常砂防	栗瀬川	豊後大野市	朝地町栗林	栗橋遺跡	I-C
69	豊後大野土木事務所	急傾斜地 崩壊対策	石田地区	豊後大野市	朝地町坂井迫		II-A
70	竹田土木事務所	交付金 道路改良	庄内久住線	竹田市	武人町下田北		II-B
71	竹田土木事務所	交付金 交通安全	庄内久住線	竹田市	久住町榎木	池原遺跡	I-B II-B
72	竹田土木事務所	一般改良	神原玉束線	竹田市	太田	牧遺跡	I-C
73	竹田土木事務所	災害防除	小川穴井道線	竹田市	新瀬外	牧瀬遺跡	I-C
74	竹田土木事務所	交付金 都計街路	玉束古田線	竹田市	玉束		II-A
75	竹田土木事務所	交付金 道路改良	国道442号	竹田市	久住町久住	久住南壁山口遺跡	I-D
76	竹田土木事務所	交付金 道路改良	竹田五ヶ瀬線	竹田市	入田		II-A II-B
77	竹田土木事務所	一般改良	九重野萩線	竹田市	萩町瓜作	東福寺遺跡	I-C
78	竹田土木事務所	通常砂防	第2矢原川	竹田市	入田	津賀牟礼城跡	I-D
79	玖珠土木事務所	道路改良	善曲野田線	玖珠町 玖珠町 玖珠町	如木 岩室		II-B
80	玖珠土木事務所	道路改良	玖珠山園線	玖珠町	吉後	立羽田遺跡	I-C
81	玖珠土木事務所	交通安全	紙田高原中村線	九重町	田野		II-B
82	玖珠土木事務所	河川改修	野上川	玖珠町	野上	下右田遺跡 下右田貝遺跡 野上千軒遺跡	I-C I-D

第8表 令和3年度 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(3)

No.	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村名	大字		
83	玖珠土木事務所	急傾斜	井の尻2地区	玖珠町	西日市		Ⅱ-B
84	日田土木事務所	交通安全	西有田田端	日田市	西有田		Ⅱ-A
85	日田土木事務所	道路改良	朝田口田端	日田市	小山	長者原遺跡	I-A I-C
86	日田土木事務所	街路事業	鏡洲大宮端	日田市	高瀬	糸里跡(高瀬集里)	I-B I-C
87	日田土木事務所	河川改修	二串川	日田市	友田		Ⅱ-A Ⅱ-B
88	日田土木事務所	河川改良	有田川	日田市	東有田	八田遺跡	I-C
89	日田土木事務所	河川改良	田代川	日田市	二串	熊本遺跡	I-B Ⅱ-B
90	日田土木事務所	河川改良	渡里川	日田市	三和	三和教田遺跡	I-D
91	日田土木事務所	河川改修	大肥川	日田市	大肥～夜明	夜原遺跡	Ⅱ-B
92	日田土木事務所	火山砂防	中大山山脚	日田市	大山町西大山	中川原遺跡	I-C
93	日田土木事務所	急傾斜	法恩寺地区	日田市	日高	法恩寺1～7号墳	I-B
94	日田土木事務所	急傾斜	秋山地区	日田市	北豆田	夕田横穴墓群 大蔵古城跡	I-B I-C
95	日田土木事務所	急傾斜	短敷地区	日田市	西有田	柿崎遺跡	I-B
96	日田土木事務所	急傾斜	東寺地区	日田市	日高	早谷遺跡 坂寺横穴墓(万道横穴墓)	I-A
97	日田土木事務所	急傾斜	高瀬地区	日田市	高瀬	鏡洲遺跡	I-B
98	日田土木事務所	急傾斜	竹本地区	日田市	大肥	大肥古竹遺跡	I-C
99	中津土木事務所	交通安全(交付金)	万田西日市端	中津市	末話	神代地区糸里跡 西末話遺跡 永沼中田遺跡	I-A
100	中津土木事務所	道路改良	鍋島植野端(植野2)	中津市	植野	植野貝塚 植野古城遺跡	I-B
101	中津土木事務所	道路改良	渋見成領中津端(原口2)	中津市	原口	原口遺跡	I-B
102	中津土木事務所	道路改良	中津高田端(角木)	中津市	角木		Ⅱ-B
103	中津土木事務所	交通安全	渋見成領中津端(田口)	中津市	三光田口	瑞雲寺遺跡	I-A Ⅱ-A
104	中津土木事務所	街路改良	外馬場跡欠堂端(牛神)	中津市	牛神	牛神古跡 熊山遺跡 一ツ松古跡	I-A I-C Ⅱ-A
105	中津土木事務所	交通安全	中津古富端(合馬)	中津市	合馬	大浦端遺跡	I-D Ⅱ-D
106	中津土木事務所	河川改修	山田川	中津市	那馬浜町 樋山路～宮園		Ⅱ-B
107	中津土木事務所	河川改修	大丸川	中津市	三光森山	権原島遺跡	I-A
108	中津土木事務所	通気砂防事業	平原下川	中津市	那馬浜町 大野	大野遺跡	I-C
109	中津土木事務所	通気砂防事業	大野中川	中津市	那馬浜町 大野	大野遺跡	I-D
110	宇佐土木事務所	交付金 道路改良	宇佐本耶馬渡端	宇佐市	江賀賀	宇佐地区糸里跡	I-B
111	宇佐土木事務所	交付金 道路改良	中津高田端	宇佐市	江賀賀～金屋	宇佐地区糸里跡 山の土遺跡	I-A Ⅱ-A Ⅱ-B
112	宇佐土木事務所	一般改良	山袋久々榎端	宇佐市	山下		Ⅱ-B
113	宇佐土木事務所	交付金 交通安全	中津高田端	宇佐市	浜高家	安福寺切音跡	I-B Ⅱ-B
114	宇佐土木事務所	交付金 交通安全	国道387号	宇佐市	院内町下余		Ⅱ-B
115	宇佐土木事務所	交付金 交通安全	下時枝今津津車端	宇佐市	中教田	古久遺跡 富山遺跡 京路遺跡	I-B
116	宇佐土木事務所	交付金 交通安全	山香院内端	宇佐市	安心院町佐田		Ⅱ-B
117	玉来ダム建設事務所	(公) 治水ダム建設	玉来川	竹田市	久保	栗戸遺跡群	I-B
118	玉来ダム建設事務所	河川改良	玉来川	竹田市	久保	西園南遺跡	I-C

第9表 県機関実施事業に伴う埋蔵文化財分布調査一覧

No.	事業者名	事業名	事業場所		遺跡名	判定
			市町村名	大字		
1	総務部 県有財産経営室	荷揚町広場整備工事	大分市	荷揚町	府内城・城下町	I-A
2	農振振興局	県営中山間地域総合整備事業 (竹田南部地区)	竹田市	門田		II-A
3	北部振興局	防災重点農業用ため池整備事業	中津市	大丸	上畑成遺跡	注意
4	北部振興局	一ツ石溜池掘削工事	豊後高田市	田染池部		II-C
5	北部振興局	小田池掘削改修工事	豊後高田市	佐野		II-A
6	北部振興局	追田溜池掘削改修工事	豊後高田市	小田原		II-C
7	北部振興局	矢部西奥山池掘削工事	宇佐市	上矢部		II-C
8	北部振興局	矢部東谷山下池改修工事	宇佐市	上矢部		II-C
9	福祉保健部 福祉保健企画課	北部保健所相談室新築工事	中津市	中央町1丁目	沖代地区糸里跡	I-C
10	農林水産部 畜産振興課	大分家畜保健衛生所備蓄倉庫新築工事	大分市	小野鶴		II-C
11	農林水産部 畜産振興課	玖珠家畜保健衛生所備蓄倉庫新築工事	玖珠町	大隈		II-C
12	農林水産部 畜産振興課	宇佐家畜保健衛生所備蓄倉庫新築工事	宇佐市	和気		II-B
13	農林水産部研究指導センター	大径材利用促進事業	日田市	有田	佐寺原遺跡	I-B
14	土木建築部 施設整備課	県庁車椅子駐車場整備工事	大分市	大千町3丁目	府内城・城下町	I-B
15	土木建築部 日田土木事務所	貫見川災害関連緊急急砂防事業	日田市	大山町西大山		II-C
16	土木建築部 中津土木事務所	山国川河川改修事業	中津市	姫馬渡町金吉		II-C
17	土木建築部 中津土木事務所	津民川河川改修事業	中津市	本耶馬渡町東陸形		II-C
18	土木建築部 中津土木事務所	都市計画道路外馬場崎矢堂線街路 改良事業	中津市	一ツ松		II-C
19	企業局	大野川発電所旧職員公舎跡地整備工事	豊後大野市	大野町大塚		II-B
20	企業局	芥川第二発電所リニューアル工事用 道路建設工事	由布市	庄内町龍原		II-B II-C
21	教育庁 教育財務課	大分東高校特別棟昇降機設置外工事	大分市	堀山	駒崎遺跡	I-B
22	教育庁 教育財務課	さくらの杜高等支援学校プール建設工事	大分市	東大瀬2丁目	東大瀬遺跡	I-B
23	教育庁 教育財務課	大分新設特別支援学校竣工廊下建設工事	大分市	東大瀬2丁目		II-B
24	教育庁 教育財務課	三重総合高校更衣室増築工事	豊後大野市	三重町秋葉		II-B
25	警察本部	長浜町宿舎解体工事	大分市	長浜町2丁目	中世大友府内町跡	I-B
26	警察本部	中津警察署地域棟建替他工事	中津市	中央町1丁目	沖代地区糸里跡	I-A

第10表 国機関実施事業に伴う埋蔵文化財分布調査一覧

No.	事業者名	事業名	事業場所		遺跡名	判定
			市町村名	大字		
1	国土交通省 筑後川河川事務所	玖珠川日高地区（上流）災害復旧工事	日田市	日高		Ⅱ-C
2	国土交通省 筑後川河川事務所	玖珠川日高地区（中流）災害復旧工事	日田市	日高		Ⅱ-C
3	国土交通省 筑後川河川事務所	玖珠川日高地区（下流）災害復旧工事	日田市	日高		Ⅱ-C
4	国土交通省 筑後川河川事務所	筑後川西大山地区災害復旧工事	日田市	西大山		Ⅱ-C
5	国土交通省 筑後川河川事務所	庄千川中島地区災害復旧工事	日田市	中島		Ⅱ-C
6	国土交通省 筑後川河川事務所	花月川友田地区護岸外工事	日田市	友田		Ⅱ-C
7	国土交通省 大分河川国道事務所	国道10号橋鼻パーキング「宇佐市」 整備工事	宇佐市	岩崎		Ⅱ-A
8	国土交通省 大分河川国道事務所	国道10号橋鼻パーキング「大分市」 整備工事	大分市	神崎		Ⅱ-C
9	国土交通省 筑後川河川事務所	筑後川津江地区築堤護岸工事	日田市	石井		Ⅱ-C
10	国土交通省 熊本営繕事務所	大分森林管理署敷地調査	大分市	長浜町3丁目	中世大友府内町跡	I-B
11	国土交通省 山国川河川事務所	相原地区河川改修事業	中津市	相原		Ⅱ-C
12	防衛省 陸上自衛隊玖珠駐屯地	玖珠駐屯地浄化槽整備	玖珠町	帆足	私草台遺跡	I-A
13	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（平山1工区）	宇佐市	安心院町平山		Ⅱ-C
14	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（中山1工区）	宇佐市	安心院町中山		Ⅱ-C
15	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（中山2工区）	宇佐市	安心院町中山		Ⅱ-C
16	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（下毛1工区）	宇佐市	安心院町下毛		Ⅱ-C
17	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（茶ノ口1工区）	宇佐市	安心院町茶ノ口		Ⅱ-C
18	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（茶ノ口2工区）	宇佐市	安心院町茶ノ口		Ⅱ-C
19	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（茶ノ口3工区）	宇佐市	安心院町茶ノ口		Ⅱ-C
20	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（板場3工区）	宇佐市	安心院町板場		Ⅱ-C

第11表 令和3年度 県内遺跡試掘・確認・立会調査一覧(県事業分)(1)

番号	事業者	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
1	国東土木事務所	国道安岐線道路改良事業	国東市安岐町下原		立会	令和3年4月5日		陶磁器	本調査なし
2	中津土木事務所	国道212号(日田山国道路)道路改良事業	中津市山国町守実		立会	令和3年4月6日			本調査なし
3	豊後大野土木事務所	国道三重新線(牟礼北前田工区)道路改良事業	豊後大野市三重町上田原		立会	令和3年4月8日		磁器	本調査なし
4	大分土木事務所	国道197号(駒崎松福)道路改良事業	大分市西廻崎2丁目		試掘	令和3年4月20日		白磁、陶磁器	本調査なし
5	豊後大野土木事務所	国道三重新線(秋葉内田工区)道路改良事業	豊後大野市三重町内田		立会	令和3年4月22日		土師器、陶磁器	本調査なし
6	大分土木事務所	上小原地区急傾斜事業	由布市庄内町庄内原	小路遺跡	確認	令和3年5月24日	横穴遺構、石塔		本調査
7	竹田土木事務所	津道内久住線道路改良事業	竹田市久住町久住		試掘	令和3年6月10日			本調査なし
8	中津土木事務所	国道中津豊前線道路改良事業	中津市豊田	神代地区桑里跡	立会	令和3年6月21日			本調査なし
9	水産振興課	福富生産施設整備事業	国東市国東町鶴川	飯塚遺跡	立会	令和3年6月25日			本調査なし
10	県有財産経営室	高橋町広場整備工事	大分市高橋町	府内城・城下町	確認	令和3年6月28日	土坑、溝	陶磁器、土師器、瓦、煉瓦、磁石	本調査
11	大分土木事務所	都市計画道路住の原庄野路街路改良事業	大分市下都南	下都遺跡群	確認	令和3年6月29日	彫穴遺構、土坑、溝、ピット	弥生土器、磁器	本調査
12	中津土木事務所	中津津臨海道路1号(東豊橋渡)改修事業	中津市田尻		立会	令和3年6月30日			本調査なし
13	竹田土木事務所	国道竹田五ヶ瀬線道路改良事業	竹田市九重野		試掘	令和3年7月5日			本調査なし
14	国東土木事務所	国道安岐線道路改良事業	国東市安岐町下原		立会	令和3年7月6日			本調査なし
15	中津土木事務所	都市計画道路外尾瀬橋欠交差部路改良事業	中津市牛神		試掘	令和3年7月26日～7月27日	水田跡	土師器、磁器	本調査なし
16	企業局	大野川発電所引越員舎撤去工事	豊後大野市大野町大野		立会	令和3年8月5日			本調査なし
17	豊後大野土木事務所	大野川(茂瀬・俣山工区)河川改良事業	豊後大野市三重町茂瀬		立会	令和3年8月6日			本調査なし
18	警察本部	中津東交番新築工事	中津市上如水		試掘	令和3年8月11日			本調査なし
19	佐伯土木事務所	山王谷川通常砂防事業	佐伯市長谷	下城遺跡	立会	令和3年8月23日		陶磁器	本調査なし
20	臼杵土木事務所	双葉南地区急傾斜地崩壊対策事業	臼杵市戸室	戸室台遺跡	確認	令和3年8月24日	石切溝(別印・別銘)		本調査
21	日田土木事務所	国道212号(日田松福)道路改良事業	日田市三和		試掘	令和3年8月26日			本調査なし
22	日田土木事務所	国道212号(日田松福)道路改良事業	日田市三和	塚原遺跡	確認	令和3年8月26日			本調査なし
23	日田土木事務所	中大山川火山砂防事業	日田市山町西大山	中川原遺跡	立会	令和3年8月26日			本調査なし
24	畜産振興課	宇佐家畜保健衛生所畜舎敷設工事	宇佐市和気		立会	令和3年8月30日			本調査なし
25	佐伯土木事務所	山王谷川通常砂防事業	佐伯市長谷	下城遺跡	立会	令和3年8月31日		陶磁器	本調査なし
26	中津土木事務所	国道津見成恒中津線道路改良事業	中津市三光原口	原口遺跡	確認	令和3年9月15日			本調査なし
27	日田土木事務所	法恩寺地区急傾斜地崩壊対策事業	日田市日高	法恩寺1~7号墳	立会	令和3年9月15日	石切溝(別銘・実穴)	磁器	本調査
28	中津土木事務所	国道中津豊前線道路改良事業	中津市豊田	神代地区桑里跡	立会	令和3年9月24日			本調査なし
29	玖珠土木事務所	井ノ原2地区急傾斜地崩壊対策事業	玖珠町西日市		立会	令和3年9月27日			本調査なし
30	日田土木事務所	大肥川河川災害復旧等関連緊急事業	日田市大肥		立会	令和3年9月30日			本調査なし
31	中津土木事務所	都市計画道路外尾瀬橋欠交差部路改良事業	中津市牛神		試掘	令和3年10月11日	水田跡	土師器	本調査なし
32	佐伯土木事務所	山王谷川通常砂防事業	佐伯市長谷	下城遺跡	立会	令和3年10月12日		陶磁器	本調査なし
33	教育財課	国東高校水理実習棟新築工事	国東市国東町鶴川	飯塚遺跡・高木遺跡	立会	令和3年10月12日			本調査なし
34	大分土木事務所	国道442号道路改良事業	大分市上宗方		試掘	令和3年10月13日			本調査なし

第12表 令和3年度 県内遺跡試掘・確認・立会調査一覧(県事業分)(2)

番号	事業者	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
35	佐伯土木事務所	国道松竹蒲江線道路改良事業	佐伯市聖田町坂		立会	令和3年10月25日		磁器	本調査なし
36	国東土木事務所	熊来川砂防改修事業	国東市国見町熊来		立会	令和3年10月26日		土師器、瓦器、磁器	本調査なし
37	豊後大野土木事務所	国道326号交通安全事業	豊後大野市三重町志原	三重原遺跡群	立会	令和3年10月28日			本調査なし
38	中津土木事務所	県道日本神代線道路改良事業	中津市一ツ松	神代地区桑里路	立会	令和3年10月29日			本調査なし
39	中津土木事務所	山国川河川改修事業	中津市耶麻呂町樋山路		立会	令和3年11月2日			本調査なし
40	豊後大野土木事務所	国道三重新線(牟礼前田工区)道路改良事業	豊後大野市三重町土田原		立会	令和3年11月19日			本調査なし
41	別府土木事務所	八坂河川改修事業	竹葉市中		試験	令和3年11月24日			本調査なし
42	水産振興課	種苗生産施設整備事業	国東市国東町鶴川	飯塚遺跡	立会	令和3年11月25日			本調査なし
43	竹田土木事務所	国道任内久住線道路改良事業	竹田市久住町久住		試験	令和3年11月30日			本調査なし
44	豊後大野土木事務所	大野川広域河川改修事業	豊後大野市大畑町下津尾		立会	令和3年12月1日	陶器		本調査なし
45	日田土木事務所	大肥川河川災害復旧等関連緊急事業	日田市夜明		立会	令和3年12月10日			本調査なし
46	豊後高田土木事務所	国道豊後高田交差点周辺災害防除事業	豊後高田市田染上野	(国史跡)彌山(藤原弘隆墓地)	立会	令和3年12月13日			本調査なし
47	施設整備課	療育会車椅子駐車場整備工事	大分市大字町3丁目	府内城-城下町	立会	令和4年1月11日			本調査なし
48	大分土木事務所	国道197号歩道改修事業	大分市荷揚町	府内城-城下町	立会	令和4年1月17日		瓦、陶磁器	本調査なし
49	日田土木事務所	都市計画道路鏡川大宮線都市計画道路事業	日田市高瀬	桑里跡(高瀬桑里)	立会	令和4年1月27日			本調査なし
50	大分土木事務所	国道197号歩道改修事業	大分市荷揚町	府内城-城下町	立会	令和4年1月31日		瓦、陶磁器	本調査なし
51	大分土木事務所	都市計画道路任内久住線道路改良事業	大分市下都南		試験	令和4年2月9日		土器片	本調査なし

第13表 令和3年度 国その他機関事業に伴う埋蔵文化財試掘確認・立会調査一覧

番号	事業者名	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
1	国立大学法人	九州大学病院 別府病院	九州大学病院別府病院 土地有効活用	別府市鶴見		試験	令和3年8月5日		本調査なし
2	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号(中九州横断道路)竹田河原遺跡	竹田市萩町馬場	石原原遺跡	確認	令和3年9月1日 ～9月3日	土器片	本調査なし
3	防衛省	陸上自衛隊玖珠駐屯地	玖珠駐屯地浄化槽整備	玖珠町帆足	名草台遺跡	確認	令和3年9月7日 ～9月8日	弥生土器、土師器	本調査
4	国土交通省	大分河川国道事務所	国道10号高江郎橋事業	大分市中河田		試験	令和3年9月28日		本調査なし
5	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号(中九州横断道路)竹田河原遺跡	竹田市萩町馬場	瀬久保遺跡	確認	令和3年10月5日 ～10月6日	打製石斧	本調査なし
6	国土交通省	熊本宮崎事務所	大分森林管理官敷地調査	大分市長浜町3丁目	中狭大友府内町跡	立会	令和3年11月9日 ～11月15日		本調査なし
7	国土交通省	大分河川国道事務所	国道10号鶴町地区電線共同溝事業	大分市鶴町	中世大友府内町跡(第154次調査)	立会	令和3年11月17日 ～12月9日	包含簀	土師器 本調査なし
8	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号(中九州横断道路)竹田河原遺跡	竹田市君ヶ岡		試験	令和3年12月21日 ～12月24日	土坑、柱穴、溝	青磁 本調査
9	国土交通省	大分河川国道事務所	国道10号兼基パークシブ整備事業	宇佐市岩崎		試験	令和4年2月1日 ～2月3日		本調査なし
10	国土交通省	山国河川事務所	中津道路所撤去事業	中津市中央町	神代地区桑里跡	立会	令和4年2月16日		本調査なし

## VI 県内遺跡発掘調査

### 1 県事業に伴う試掘確認・立会調査概要

#### (1) 試掘調査

遺跡名		所在地	大分市西鶴崎2丁目
調査原因	国道197号(動崎拉福)道路改良事業	調査期間	令和3年4月20日
調査担当	横澤 慈	時期	近世～近代
遺構	—	遺物	陶磁器、砥石

調査地は乙津川右岸の沖積地上である。

調査地の層序は、淡黄色砂(表土、30cm)、暗灰褐色砂質土(盛土、30cm)、砂礫混じりの灰褐色土(旧表土、30cm)、褐色砂質土(40cm)、粗粒砂混じりの淡褐色砂質土(基盤土)である。調査地はコンクリート基礎が残るなど、全体に攪乱を受けた状況であった。遺物は褐色砂質土を中心に近世～近代の陶磁器等が出土したが、遺構は確認されなかった。第2図1は見込みみにデザイン化された「壽」字を施す磁器皿で19世紀中頃のもの、2は砂岩製の砥石である。以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断し、調査を終了した。



遺跡名		所在地	竹田市久住町久住
調査原因	県道市内久住線道路改良事業	調査期間	令和3年6月10日・令和3年11月30日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は久住川と田理川の間丘陵尾根部及び谷部平地である。事業地を2区に分け、1区に4箇所、2区に3箇所のトレンチを設定し調査を行った。

1区1トレンチは尾根上にあり、灰褐色土(耕作土、50cm)、酸化鉄混じりの暗灰褐色土(水田基盤土、20cm)、硬質の褐色土(60cm)を経て黄褐色土の地山に達する。2トレンチは盛土(80cm)下で淡黄白色砂質土の地山が現れ、削平を受けた状況が窺えた。谷部の3・4トレンチでは、表土及びクロボク層下で淡黄褐色砂質土の地山に達する。地山までの厚さは3トレンチで130cm、4トレンチで50cmであった。

2区では、谷部の1トレンチでは灰褐色土(耕作土、40cm)、酸化鉄混じりの灰色土(耕作土、25cm)、粗灰褐色土(水田基盤土、15cm)、暗黄褐色土(10cm)、黄褐色土(20cm)、暗黄褐色土(40cm以上)の各層が認められた。基盤土以下は地山層である。尾根部の2・3トレンチでは、暗褐色土(表土)を30～70cm除去すると黄





褐色土又は明黄褐色土の地山に達した。1・2区とも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断した。

なお、1区2トレンチ周辺の事業地外で、大永4年(1524)銘のある自然石板碑と無銘の自然石板碑を確認した。また、2区3トレンチ傍の尾根上には宝塔・五輪塔からなる石塔群が認められた。いずれも大分県教育委員会が実施した中世石造物調査では把握しておらず、新たに確認したものである。



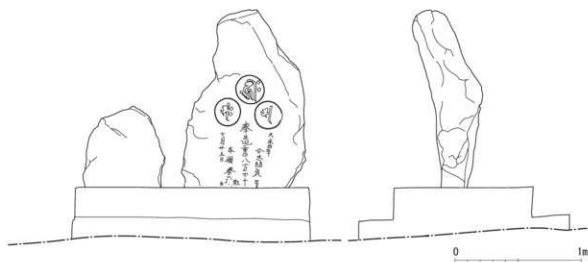
#### 自然石板碑について

確認した石塔は板状を呈する凝灰岩の自然石を素材とした自然石板碑で、基部は二重のコンクリート台座によって固定されている。そのため他所から現在地で移動されたものであると推定された。板碑の高さはコンクリート台座上から1.39m、幅0.97m、厚さ0.40mを測る。背面の調整は粗く、ノミ痕を顕著に残す。正面上部には上からキリク、右下にサ、左下にサクの旁訛三尊の種子を彫り、それぞれ円相を持つ。種子は平彫りである。この種子の下に次の銘文を刻む。

大永四年  
合志結集等  
奉造□八方口  
本願春□ 敬白  
七月廿五日

この石塔については、唯一、望月友善が著した『大分の石造美術』において、本文中には記載がないものの、巻末の一覧中に「久住町久住カロード神降松所在 自然石碑 大永4年7月25日」の石塔がみられ、塔の種別と紀年銘が一致する。石塔の現在地は竹田市久住町久住字無田口で、望月の示す地名とは一致しない。望月の記す「カロード」は、大字久住字加良登(からと)の聞き誤りで、「神降松」は「コゴウマツ」とも読める。同じ読みとしてコウゴウ松遺跡があり、旧久住町の町営グラウンド造成に伴い発掘調査が行われている。縄文時代後期を中心とした遺跡が報告されているが、報告書には石塔の記載はない。しかしながら、グラウンド造成に伴い造成地内にあった石塔を現在地に移動させたものである可能性が高い。石塔現在地からコウゴウ松遺跡は約500~600m程の真隣である。





第1図 自然石板碑実測図 (1/30)

#### 田町所在石塔群について

石塔群は田町川左岸の丘陵上にある。石塔は宝塔1、数基の五輪塔からなる。確認した部材は、宝塔1（基礎1・塔身1、笠1、相輪2）、五輪塔（地輪8、水輪6、火輪2、空風輪8程度）である。他にいくらか埋もれているものがある可能性もある。相輪は同一個体であったものが折れたのであろう。従って、本来は宝塔1基、五輪塔8基からなる石塔群とみられる。宝塔塔身には「志」の刻字があるが、後刻である。紀年銘を持つものはなく詳細な年代は不明であるが、全体に小型化していることから戦国時代頃のものであろう。



遺跡名		所在地	竹田市九重野
調査原因	鉄道竹田五ヶ瀬線道路改良事業	調査期間	令和3年7月5日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は緩木川沿いの平地上である。

1 トレンチでは、灰褐色の表土（層厚 30 cm）下に盛土（灰黄褐色土、110 cm）が見られ、その下で淡褐色土の地山を抽出した。2 トレンチでは表土（40 cm）下に黄色ローム（30 cm）があり、その下は淡黄白色土の地山となる。3 トレンチでは表土（20 cm）、灰黄褐色土（水田基盤土、10 cm）、マンガン混じりの淡褐色土（沖積層、30 cm）、マンガン混じりの暗褐色土（沖積層、50 cm）、淡黄灰色砂質土（20 cm）、淡灰色粘質土（湿地堆積層）の堆積を確認した。各トレンチとも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	中津市牛神
調査原因	(都) 外馬場竈穴堂線道路改良事業	調査期間	令和3年7月26～27日・10月11日
調査担当	植田純正	時期	中世
遺構	水田層	遺物	土師器、磁器

調査地は自見川と堀瀬川に挟まれた沖積平野上である。

1 区では、盛土（70cm）、黒色粘土（水田層、15cm）、中世土器片を含む灰色粘土（旧水田層、10cm）、黄褐色砂質土（15cm）、灰黄褐色砂質土（地山）である。調査地西端部では新旧の水田層が区別できたが、大部分は両者が混在した状況であり、有意な堆積層とみなせなかった。

2 区では、西端部において 1 区で確認された水田層と旧水田層の間に赤褐色砂質土（15cm）の洪水砂層を確認した。こうした状況は令和 3 年度に本調査を実施した濱田遺跡と同様で、濱田遺跡の中世水田が調査地まで広がっている状況が窺えた。しかし、その広がりには限定的で、大部分が 1 区と同様に新旧水田層が混在した状況にあること、西端部についても攪乱により残存状況が必ずしも良好ではないことから、中世水田層の広がりや堆積状況等を記録し、調査終了とした。



遺跡名		所在地	中津市上如水
調査原因	中津東交番新築工事	調査期間	令和3年8月11日
調査担当	吉田 寛・小堀嵩史	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は天貝川右岸の低位丘陵上で、国道213号を挟んだ南には北原遺跡が所在している。

調査地の層序は、現代造成度(50cm)、旧表土(25cm)、礫混じりの明茶褐色粘質土である。この明茶褐色粘質土の上面で遺構検出を行ったが、遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。

以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断し、調査を終了した。



遺跡名		所在地	日田市大字三和
調査原因	国道212号(日田拉福)道路改良事業	調査期間	令和3年8月26日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は花月川右岸の沖積地上である。

1 トレンチの層序は、バラス層(20cm)、暗灰色粘質土(水田層、10cm)、淡灰色土(水田層、20cm)、淡黄色土(水田基盤土、10cm)、淡黄灰色土(旧水田層、15cm)、淡黄色粘質土(旧水田基盤土、20cm)、小礫を含む淡橙灰色土(15cm)、淡褐色土(15cm)、淡褐色灰色砂質土(25cm)、人頭大の礫を多量に含む礫質土(氾濫層)である。2 トレンチでは旧水田層は確認されず、地表下90cmで氾濫層に達した。両トレンチとも水田層の下はいずれも沖積作用による自然堆積層とみられる。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。そのため旧水田層の形成時期は明らかにできない。以上の結果、当該工事による埋蔵文化財への影響はないと判断し、調査を終了した。



遺跡名		所在地	大分市上宗方
調査原因	国道442号道路改良事業	調査期間	令和3年10月13日
調査担当	植田純正	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は大分川と七瀬川に挟まれた沖積平野上にある独立丘陵の裾部に位置する。

調査地の基本層序は、表土(30cm)、茶褐色砂質土(盛土、40～120cm)、黄褐色又は赤褐色砂質土(抱土)である。調査地の南側には湿地堆積層の黒色粘土(最大50cm)の堆積が認められた。こうしたことから、当該地の宅地化以前は、雄城台と宗方台の間の谷底であったと推測される。各トレンチから遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	杵築市大字中
調査原因	八坂川河川改修事業	調査期間	令和3年11月24日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は八坂川右岸の沖積地上である。

調査地の基本層序は、灰褐色土(30cm)、淡黄色土(2トレンチ、20cm)又は硬質の淡黄灰色土(盛土、1トレンチ、20cm)、淡褐色シルト質土(30～45cm)、暗灰褐色粘質土(15～20cm)、黒色粘質土(40cm)、暗褐色シルト質土(20cm)、淡褐色シルト質土(基盤層)である。3トレンチではさらに盛土により約60cmかさ上げされていた。調査の結果、各トレンチとも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。土層の状況から盛土下の各層は水成の自然堆積で、黒色土が厚く堆積することから湿地状の環境であったとみられる。以上の結果を受け、工事実施に問題ないものと判断し、調査を終了した。



遺跡名		所在地	大分市下郡南
調査原因	(都) 庄の原佐野線街路改良事業	調査期間	令和4年2月9日
調査担当	植田純正・諸岡初音	時期	—
遺構	—	遺物	土器片

調査地は大分川右岸の沖積平地上である。調査地のすぐ東側に広がる自然堤防上には、弥生～近世にかけての複合遺跡である下郡遺跡群が所在する。

調査地の基本層序は、造成盛土(50～70cm)、黒色粘質土(耕作土、10～20cm)、褐色砂質土(盛土、50～60cm)、褐色粘質土(盛土、50～60cm)、褐色砂質土(自然堆積層、10cm)、粗粒砂層(地山)である。調査地からはわずかに土器細片1点が出土したが、遺構は確認されなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断し、調査を終了した。



## 2. 確認調査

遺跡名	府内城・城下町	所在地	大分市荷揚町
調査原因	荷揚町広場整備工事	調査期間	令和3年6月28日
調査担当	横澤 慧・植田純正	時期	近世～近代
遺構	土坑・溝状遺構	遺物	土師器、陶磁器、瓦、レンガ等

調査地は大分市中心部の沖積平野上で、府内藩校「遊馬館」や明治初期の県庁が置かれた場所にあたる。

調査地の層序は、盛土・攪乱土(30～50cm)、炭混じりの淡褐色砂質土(10～20cm)、淡灰褐色砂(20cm)、淡黄灰色砂(10cm)、灰褐色砂(20cm以上)である。各トレンチとも、淡灰褐色砂層上で土坑や溝状遺構を検出した。遺構検出面は地表下50～60cmである。遺物は近世～近代の陶磁器や瓦の他、古代の土師器や中世末期の京都系土師器、近代の煉瓦等も出土した。これらの点から、調査地には中世末～近代の遺構が残存していると判断された。

以上の結果を受け事業者と協議の結果、工事により切土が避けられない約400㎡を対象に令和3年10月から本調査を実施した。



遺跡名	下郡遺跡群	所在地	大分市下郡南3丁目
調査原因	(都) 庄の原佐野線街路改良事業	調査期間	令和3年6月29日
調査担当	植田純正・諸岡初音	時期	弥生
遺構	竪穴状遺構・土坑・ピット	遺物	弥生土器、陶磁器

調査地は大分川右岸の自然堤防上である。調査地の西は大分市教育委員会が発掘調査を実施しており(下郡遺跡群第146次調査)、弥生時代の竪穴建物等が確認されている。

調査地の基本層序は、盛土(120～130cm)、黒色土(10～20cm)、赤褐色砂質土(地山)である。地山層の上面で竪穴状遺構、土坑、溝、柱穴を検出し、竪穴状遺構と溝から弥生土器片が出た。以上の結果、調査地には弥生時代を中心とした遺跡が残っているとみられ、本調査が必要と判断された。これを受けて事業者と協議の結果、令和3年11月から下郡遺跡群第150次調査として本調査を実施した。



遺跡名	塚原遺跡	所在地	日田市花月
調査原因	国道212号(日田拉祿)道路改良事業	調査期間	令和3年8月26日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は花月川左岸の沖積地上である。

調査の層序は、バラス(層厚10cm)、灰褐色土(水田耕作土、30cm)、黄褐色土(水田基盤土、10cm)、淡黄灰色礫混土(20cm)、淡褐色礫混土(20cm)、人頭大の礫を多量に含む礫質土(氈氈層)である。水田基盤土から下は円礫を多く含むことから、花月川の沖積作用による自然堆積とみられる。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名	原口遺跡	所在地	中津市三光原口
調査原因	県道渋見成恒中津線道路改良事業	調査期間	令和3年9月15日
調査担当	横澤 慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は山田川と大丸川に挟まれた洪積台地の谷部である。1 トレンチでは、淡黄褐色土（盛土、50 cm）下に、コンクリートやタイル等を含む灰褐色の盛土（70 cm以上）が確認された。地山を確認していないが、地表下 120 cm で湧水したためこれ以上の掘削を行わなかった。土層の状況から湿地を埋め立てて宅地を造成した状況が窺えた。2 トレンチでは暗褐色の盛土を90 cm掘り下げたところでコンクリート構造物を確認した。用地が狭い上に水道管の埋設により部分的な確認に止めざるを得なかったが、用地の大部分は構造物で覆われているとみられた。調査地から遺構・遺物は確認されず、以上の結果から、当該事業の実施については問題ないものと判断した。



### (3) 立会調査

遺跡名	下城遺跡	所在地	佐伯市長谷
調査原因	山王谷川通常砂防事業	調査期間	令和3年8月23日～10月12日
調査担当	横澤 慈	時期	近世～近代
遺構	—	遺物	陶磁器

調査地は大越川左岸の丘陵裾部である。砂防事業に伴う水路付替工事の掘削時に立会調査を実施した。

調査地は、丘陵裾を流れる水路沿いに石垣を築き道路を構築している。調査地の土層は、舗装板・バラス（15cm）、硬質の暗褐色土（路床盛土、20 cm）、硬質の淡褐色土（10 cm）、硬質の暗褐色土（路床盛土、15 cm）、淡褐色土（整地土、20 cm）、淡褐色土（整地土、30 cm）、淡灰色礫混粘質土（流路層、20cm）、暗灰色粘質土（流路層、20cm）、暗灰色礫層（氾濫層）を確認した。この土層から、石垣を築いて流路を埋め立て、道路を構築した状況が窺えた。石垣基底部には駒木となる丸太を敷き、その上に落し積みで築石を積み上げている。遺物は盛土・整地土から近世～近代初頭の陶磁器、石垣裏込から型紙描絵の磁器が出土しており、道路は近代初頭以降に構築されたものである。出土遺物を第2図3～5に示す。3は肥前系染付磁器の輪花皿、4は肥前系染付磁器皿で、割れ面に黒色の付着物（漆か?）が残る。5は関西系陶器土瓶の蓋である。以上の結果、当該工事の実施に問題ないものと判断した。





遺跡名	法恩寺1～7号墳	所在地	日田市日高
調査原因	法恩寺地区急傾斜地崩壊対策事業	調査期間	令和3年9月15日
調査担当	横澤 慈・植田隼正	時期	近世～近代
遺構	石切場(矢穴、刻銘、納穴)	遺物	磁器

調査地は三隈川流域の丘陵端部、溶結凝灰岩の切り立った崖面である。急傾斜地崩壊対策事業に係る重機掘削等に立会調査を実施した。

調査地一帯の岩壁には、採石した形跡である矢穴や、「刃通」・「刃」の刻銘、方形の小さい納穴3基(御跡か)が確認された。崖面の前面は採石時に発生した破砕凝灰岩片を岩盤上に1.5m程埋めて嵩上げし、平坦面を造成していた。また、表土及び破砕凝灰岩層中から、少量ながら18世紀前半頃の磁器が出土した。以上の成果から、この崖面一帯は凝灰岩を採石した石切場であり、近世磁器の出土や、刻銘にある刃通村は明治8年に日高村となることから、創業年代は近世後半～近代初頭とみられる。

調査結果を受け、「法恩寺石切場跡」として大分県遺跡名簿に新規登録するとともに、令和3年10月から本調査を実施した。



遺跡名		所在地	国東市国見町楠来
調査原因	楠来川砂防改修事業	調査期間	令和3年10月26日
調査担当	横澤 慈	時期	中世
遺構	—	遺物	土師器、瓦器、陶磁器

調査地は楠来川左岸の谷底平野上である。

調査地の層序は、灰褐色土(表土、20cm)、明黄褐色土(水田基盤土、10cm)、黄色小礫を含む褐色土(30cm)、人頭大の礫を含む暗褐色土(20cm)、灰褐色礫混粘質土(氈層)である。表土から19世紀代の近世磁器、暗褐色土中から13～14世紀代とみられる土師器、瓦器片が出土した。土師器、瓦器はともに摩滅していることから、当該層は中世段階の氈層で、これら遺物は周囲から流れ込んだものとみられる。また、令和2年度に当該箇所南で実施した立会調査でも、同じ中世の氈層を確認している。遺物は3点図示した。第2図6は土師器杯の底部、7は瓦器椀、8は令和2年度調査出土の陶器甕である。遺構は確認されないことから工事実施に問題ないものと判断したが、周辺に中世の遺跡が存在する可能性があり、注意が必要である。



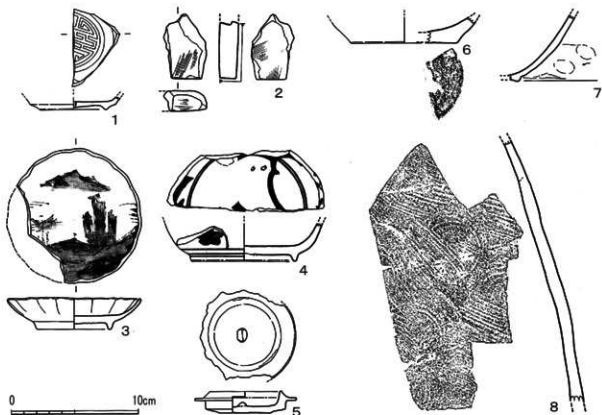
(4) 令和2年度調査(補遺)

遺跡名	下郡遺跡群	所在地	大分市下郡南
調査原因	(都) 庄の原佐野線道路改良事業	調査期間	令和3年3月18日
調査担当	土谷崇夫・植田絳正	時期	弥生
遺構	土坑・溝状遺構・ピット	遺物	弥生土器

調査地は大分川右岸の自然堤防上である。

調査地の基本層序は、表土(10cm)、盛土(50~110cm)、灰色粘質土(30cm)、暗褐色粘質土(90~100cm)、柔質の灰黄褐色粘質土(40cm程度)をへて、硬質の灰黄褐色粘質土(基盤土)に達する。この基盤層上面で土坑・溝状遺構・ピット等の遺構を検出した。また、少量ながら弥生土器等の遺物が出土した。この基盤層の下部についても深掘りして確認を行ったが、そこでは遺物・遺構は確認されなかった。

以上の結果、当該箇所については令和3年度以降に本調査を実施することになった。



第2図 県事業に伴う試掘確認・立会調査出土遺物実測図(1/3)



国道197号(鶴崎広幅)試験調査(「鶴崎」)



県道庄内久住線試験調査(「久住」)



県道竹田五ヶ瀬線試験調査(「豊後柏原」)



都市計画道路外馬場橋矢堂線試験調査(「中津」)



中津東交番試験調査(「土佐井」)



国道212号(白田広幅)試験調査(「大行司」)



国道442号試験調査(「大分」)



八坂川試験調査(「杵築」)

第3図 県事業に伴う試験確認・立会調査位置図①



第4図 県事業に伴う試掘確認調査位置図②

## 2 国その他機関の事業に伴う確認・調査・立会調査

### (1) 試掘調査

遺跡名		所在地	別府市鶴見鶴見原
調査原因	九州大学病院別府病院土地有効活用	調査期間	令和3年8月5日
調査担当	吉田 寛・服部真和・小堀嵩史	時期	近現代
遺構	石積遺構	遺物	—

調査地は境川左岸の扇状地上である。調査地には石積遺構がを目的に試掘調査を実施した。

調査地の層序は、表土、茶褐色砂礫土、灰白色砂礫土で、掘削深度は50～95cmである。2つの砂礫土はいずれも人頭大の礫を含むもので、鶴見岳の土石流堆積物とみられる。石積遺構はその構築年代を確定することができなかったが、根石に沿って金属製の導水管が確認されたことや、付近に池の石組（病院関係者宅地の庭に構築されたもの）が存在すること、石積が池のカーブに沿って築かれている点から、この池に伴う施設である可能性が高い。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	大分市中判田昆布刈
調査原因	国道10号高江拡幅事業	調査期間	令和3年9月28日
調査担当	吉田 寛	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は判田川と高江川に挟まれた沖積地上である。

調査地の層序は、近年の造成土（約3m）、旧道路（現代か？）の造成土（約1.2m）、青灰色グライ層（旧水田層？、約0.3m）である。掘り下げ深度が深く、これ以上の掘削ができなかったが、周辺には旧水田に由来する青灰色グライ層が広がっていると推定される。調査地からは遺構・遺物ともに確認することはできなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



遺跡名		所在地	竹田市君ヶ園
調査原因	国道57号(中九州横断道路)竹田阿蘇道路	調査期間	令和3年12月21日～12月24日
調査担当	服部真和・小堀嵩史	時期	中世
遺構	土坑・柱穴列・溝	遺物	青磁

調査地は滝水川右岸の丘陵裾部である。

調査地の大部分では水田層を除去すると黄灰色土の地山に達したが、一部では水田層下に近現代の造成土や薄い暗灰褐色土が認められた。掘削深土は約0.6～1.6mである。遺構は黄灰色土の上面で、土坑や溝状遺構、柱穴を検出した。柱穴には4～5基が直線状に並ぶものがあり、掘立柱建物か横列である可能性が高い。遺物は柱穴から中世の龍泉窯青磁とみられる破片が1点出土した。遺物の出土が少ないため時期は確定できないものの、中世の集落遺跡である可能性が高い。



以上の結果より、当該箇所については小字名から「セハタ遺跡」として大分県遺跡台帳に登録するとともに、令和4年度以降に本調査を実施する予定である。

遺跡名		所在地	宇佐市岩崎
調査原因	国道10号簡易パーキング宇佐整備	調査期間	令和4年2月1日～2月3日
調査担当	吉田 寛・小堀嵩史	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は寄藻川と向野川に挟まれた沖積地上である。

調査地は国道10号沿いの店舗・宅地部分と、その北側の水田部分に分けられ、水田部分は宅地部分より一段低くなっている。調査地の層序は、水田部分では表土及び水田層を約20～60cm除去すると礫混じりの地山に達する。上段宅地部では2mを越える盛土があり、その下で盛土前の水田層の上面を確認したが、危険防止のためこれ以上の掘り下げを行わなかった。こうした点からこの上段部の高まりは盛土造成によって形成されたもので、本来の地形は低地部と同様であったとみられる。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。



## (2) 確認調査

遺跡名	谷尻原遺跡	所在地	竹田市荻町馬場
調査原因	国道57号(中九州横断道路)竹田阿蘇道路	調査期間	令和3年9月1日～9月3日
調査担当	吉田 寛・小堀嵩史	時期	—
遺構	—	遺物	土器片

調査地は山ノ口川右岸の火山性台地上である。

調査地の基本層序は、黒褐色土(表土)、黄褐色土(上面が弥生時代～古墳時代の遺構面と想定)、アカホヤを含む明黄褐色土、暗褐色土、黒褐色土、黄褐色ローム(地山)である。調査の掘削深度は約160～190cmである。調査では表土下の黄褐色土を弥生～古墳時代遺構面と想定し、この上面及びアカホヤ混じりの層中に遺構が存在するかの確認を行い、一部では地山まで掘り下げた。その結果、ゴボウ栽培に伴うトレンチャー痕が至る所に確認され、ほぼ全面的に擾乱を受けていることが判明した。トレンチャー痕は深さが1m以上に及ぶ地点もあった。遺物は土器細片が数点出土したが、遺構は確認されなかった。



以上の結果、当該箇所の工事実施については問題ないものと判断したが、谷尻原遺跡では過去の発掘調査で遺構・遺物を確認していることから周囲に遺跡が残存している可能性は高く、周辺の開発に際しては確認調査が必要である。

遺跡名	名草台遺跡	所在地	玖珠町帆足
調査原因	玖珠駐屯地浄化槽整備	調査期間	令和3年9月7日～9月8日
調査担当	吉田 寛	時期	弥生～古墳
遺構	竪穴建物	遺物	弥生土器、土師器

調査地は森川右岸の台地上である。

調査地の層序は、近年の置土・旧表土・暗褐色土(遺物包含層)・黄褐色土(地山)で、地山までの掘削深度は約90～120cmである。黄褐色土の上面で平面プランが方形・円形の竪穴建物の一部と推定される遺構を確認した。竪穴建物埋土から古墳時代前期の土器片が出土した他、暗褐色土中からも弥生土器や土師器が一定量出土した。これらの点から、当該地には弥生時代後期～古墳時代前期の集落が展開しているとみられる。



以上の結果から、上記の地点については本調査が必要であり、令和4年度以降に条件が整い次第本調査を行う予定である。

遺跡名	浦久保遺跡	所在地	竹田市荻町馬場
調査原因	国道57号(中九州横断道路)竹田阿蘇道路	調査期間	令和3年10月5日～10月6日
調査担当	吉田 寛	時期	—
遺構	—	遺物	打製石斧

調査地は山ノ口川右岸の火山性台地上である。

調査地の基本的な層序として、表土、黒褐色土混じりの赤褐色土、茶褐色土、黒褐色土(旧表土)、黄褐色ローム(地山)の堆積を確認した。地山までの掘削深度は70～120cmである。旧表土から上ではビニール片を含むことから近年の造成土であり、旧表土のすぐ下で地山が露出する状況から大きく削平を受けている状況が窺えた。遺物は黄色ロームへの漸位層から縄文時代の打製石斧1点が出土した(第6図9)。安山岩の横長剥片を素材とし、粗い刃部調整を施す。層位所見から本来の出土層位を保つものではない。他に遺構は確認されなかった。以上の結果、当該箇所については工事の実施に問題ないものと判断したが、浦久保遺跡では既往の発掘調査で縄文時代他の遺構・遺物が確認されており、調査地周辺については引き続き確認調査が必要である。



### (3) 令和2年度の調査(補遺)

遺跡名		所在地	大分市横瀬
調査原因	国道210号横瀬拡幅(第3地点)	調査期間	令和3年3月19日
調査担当	服部真和・佐藤 信	時期	—
遺構	—	遺物	土師器

調査地は大分川右岸の沖積地上である。

調査地では表土下に水田層(2～4層)があり、その下に少量ながら中世の土器細片を含む暗褐色土(5層)が確認された。その下は自然堆積の褐色砂層(6層)で、この6層上面で遺構検出を行ったが、遺構は確認されなかった。また、遺物はいずれも細片であった。このため、当該地については事業実施に問題ないものと判断し、調査を終了した。

なお、令和2年度に実施した同事業第2地点の試掘調査でも同様の層位所見があり、やはり中世の土器片を含む暗褐色土が確認されている。第2地点の試掘調査結果は『大分県内遺跡発掘調査概報24』で報告済みであるが、ここで出土遺物について触れておく。第6図10は土師器坏である。全体的に磨滅しているが、底面に回転糸切痕が残る。中世のものであるが、周囲からの混入であろう。

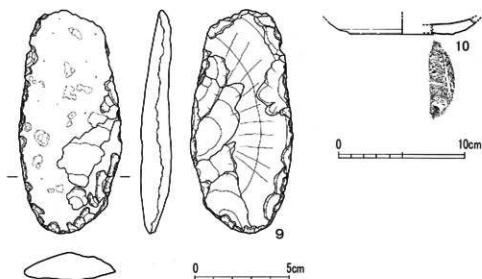
以上の調査結果から、当該地周辺には中世の遺跡が存在する可能性が考えられる。出土土器は横瀬地区一帯の開発時期を示す可能性がある。







第5図 国・その他機関の事業に係る試掘確認調査位置図



第6図 国・その他機関事業に伴う試掘確認調査出土遺物実測図（1/2・1/3）

## VI 近世重要遺跡詳細分布調査

大分県立埋蔵文化財センターでは、現状では十分な保護措置が図られていると言いつつも近世の遺跡について、その保護のための基礎資料収集を目的とした詳細分布調査を平成29年度から実施している。

令和3年度は、昨年度に引き続き国東市の集落について、集落の構成要素等を入力し近世遺跡の一覧表を作成する基礎調査を行った。また、基礎調査を踏まえての現地調査については、調査対象が膨大であることからより効率的に調査を行うため、基礎調査結果から集落を大分県における近世遺跡の全体的な視点に基づいて類型化し、そのうえで既往の調査や指定文化財により近世の遺跡としてある程度認知されているものと、近世の遺跡としての認知が十分ではなく破壊の懸念があるものに区分し、特に後者について重点的に現地調査を行うこととした。令和3年7月22日には調査委員会を開催し、こうした調査方針や現地調査地域について協議を行った。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、県外調査委員及び文化庁調査官はWeb会議による参加となり、現地での指導は中止せざるを得なかった。



# 報告書抄録

ふりがな	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ							
書名	大分県内遺跡発掘調査概報							
副書名								
巻次	25							
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	横澤 慈(編集)、吉田 寛、服部真和、植田紘正、小堀嵩史、諸岡初音							
編集機関	大分県立埋蔵文化財センター							
所在地	〒870-0152 大分市牧緑町1番61号				TEL 097-552-0077			
発行年月日	西暦 2022年 3月 31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 大分市西鶴崎2丁目	201		33° 14' 28"	131° 40' 57"	20210420	670	国道197号(肥前線)道路改良事業
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
		近世～近代		陶磁器・磁石				
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 竹田市久住町久住	208		33° 1' 27"	131° 17' 55"	20210610・ 20211130	5,160	私道庄内久住線道路改良事業
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
						隣接地に中世石造物あり		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 竹田市九重野	208		32° 52' 50"	131° 18' 47"	20210705	1,400	私道竹田五ヶ瀬線道路改良事業
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 中津市牛神	203		33° 35' 47"	131° 12' 11"	20210726～ 20211011	1,490	(肥)外郎瀬橋架設道路改良事業
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
		中世		水田層		濱田道路の水田層の広がりを確認		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 中津市上如水	203		33° 34' 40"	131° 14' 19"	20210811	590	中津東交番新築工事
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 日田市三和	204		33° 20' 47"	130° 56' 34"	20210826	380	国道212号(日田線)道路改良事業
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 大分市上宗方	201		33° 11' 47"	131° 34' 47"	20211013	1,560	国道442号道路改良事業
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいたけんたいせきはつくちうさぎのほ 杵築市中	210		33° 24' 30"	131° 34' 39"	20211124	2,750	八坂川河川改修事業
	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項

# 報告書抄録

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ふりがな 府内城・城下町	ふりがな 所在地 おおひだししごひろひなみ 大分市下郡南	201		33° 13' 29"	131° 37' 45"	20220209	940	(都)庄の歴史資料館改修事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項	
						土器片		
ふりがな ふたてのこしごまふれ 大分市荷揚町	ふりがな 所在地 おおひだししごひろひなみ 大分市荷揚町	201	201041	33° 14' 31"	131° 36' 34"	20210628	2,000	荷揚町広域整備工事
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項	
		城跡	中世～近代	土坑・溝	土師器・陶磁器・瓦・レンガ等	本調査を実施		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		しもごおりいせきん 下郡遺跡群	ふりがな 所在地 おおひだししごひろひなみ 大分市下郡南3丁目	201	201137	33° 13' 27"	131° 37' 59"	20210629
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
集落	弥生			竪穴式遺構・柱穴	弥生土器・陶磁器	本調査を実施		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		ついでがらいせき 塚原遺跡	ふりがな 所在地 ひたしなわ 日田市三和	204	204376	33° 21' 18"	130° 57' 19"	20210826
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		はるかちんせき 原口遺跡	ふりがな 所在地 なつたしんごひろひなみ 中津市三光原口	203	203157	33° 32' 47"	131° 12' 20"	20210915
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		しもじょういせき 下城遺跡	ふりがな 所在地 しもじょういせき 佐伯市長谷	205	205016	32° 56' 18"	131° 52' 45"	20210823～ 20211012
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
	近世～近代			陶磁器				
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		ほうしんごひろひなみ 法恩寺1～7号墳	ふりがな 所在地 ひたしなわ 日田市日高	213	204196～ 204461・ 204537	33° 18' 34"	130° 56' 59"	20210915
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
生産	近世～近代			石切場	磁器、凝灰岩片	法恩寺石切場跡として新登録、本調査を実施		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		こさしごひろひなみ 国東市国見町榎妻	ふりがな 所在地 こさしごひろひなみ 国東市国見町榎妻	214		33° 39' 40"	131° 36' 28"	20201125・ 20211026
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
	中世			土師器・瓦器・陶磁器				
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		しもごおりいせきん 下郡遺跡群	ふりがな 所在地 おおひだししごひろひなみ 大分市下郡南3丁目	201	201137	33° 13' 27"	131° 38' 3"	20210318
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
集落	弥生			土坑・溝・ピット	弥生土器	令和2年度実施、本調査が必要		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ′	東経 ° / ′	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		ついでがらいせき 別府市鶴見郷見原	ふりがな 所在地 ついでがらいせき 別府市鶴見郷見原	202		33° 17' 31"	131° 28' 52"	20210805
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物	特記事項	
	近現代			石積遺構				

## 報告書抄録

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
	おおいしなかいほんだ 大分市中判田	201		33° 10' 5"	131° 38' 10"	20210928	1,100	国道10号高江拡幅 事業
		種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		おひたしきみかその 竹田市若ヶ園	208			32° 57' 2"	131° 21' 29"	20210628
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物		特記事項
集落	中世			土坑・溝・柱穴列		青磁		セハタ遺跡として新登録、本調査 が必要
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		うらいたいひさき 宇佐市岩崎	211			33° 32' 5"	131° 24' 29"	20220201～ 20220203
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		たにげいばいせき 谷尻原遺跡	竹田市荻町馬場	208	208243	32° 55' 47"	131° 18' 5"	20210901～ 20210903
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物		特記事項
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		なごさだいひさき 名草台遺跡	みずのぼら 玖珠町帆足	218	218049	33° 17' 20"	131° 8' 52"	20210915
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物		特記事項
集落	弥生・古墳			壑穴建物		弥生土器・土師器		本調査が必要
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		うらんくいせき 浦久保遺跡	おひたしきみかその 竹田市荻町馬場	208	208221	32° 55' 52"	131° 17' 46"	20211005・ 20211006
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物		特記事項
						打製石斧		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
		おおいしなかいほんだ 大分市横瀬	201			33° 11' 15"	131° 32' 58"	20210319
種別	主な時代			主な遺構		主な遺物		特記事項
						土師器		令和2年度調査
要 約	<p>本書は令和3年度国庫補助事業として実施した大分県内遺跡発掘調査の概要報告である。</p> <p>調査は令和4年度大分県農林水産部実施事業に伴う分布調査、令和4年度大分県土木建築部実施事業に伴う分布調査、令和3年度大分県実施事業に係る試掘確認・立会調査、及び国・その他機関が実施する令和3年度実施事業に伴う試掘確認・立会調査等である。また、遺跡詳細分布調査として、主に国東市を対象に、近世重要遺跡詳細分布調査を実施した。</p>							

## 大分県内遺跡発掘調査概報 25

発行年月日 令和4年3月31日  
 編集 大分県立埋蔵文化財センター  
 所在地 〒870-0152 大分市牧緑町1-61  
 TEL 097(552)0077  
 印刷 外堀印刷有限会社  
 〒870-0025 大分市顕徳町1-10-21  
 TEL 097(536)2666

